

日産車体株式会社

# 2023年度 決算説明

---

(2024年3月期)



2024年 5月

# 決算サマリー

当社グループを取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済活動の抑制や、一部の部品供給問題の影響等を受けた前連結会計年度と比べ生産活動は回復したものの、2024年1月に発生した能登半島地震の影響による構成部品の供給不足や、需要の変動など厳しい状況となった。

このような環境において、売上台数が減少した結果、減収・減益となった。

**売上台数** 前連結会計年度と比べ2.0%減少の139,121台

**売上高** 主に「NV200バネット」等の商用車の売上が伸びたものの、「アルマーダ」等の乗用車の売上台数が減少した結果、2.1%減少の3,010億円

**営業利益** 売上台数の減少や車種構成の悪化、市況変動の影響等により77.7%減少の9億円

**経常利益** 72.8%減少の13億円

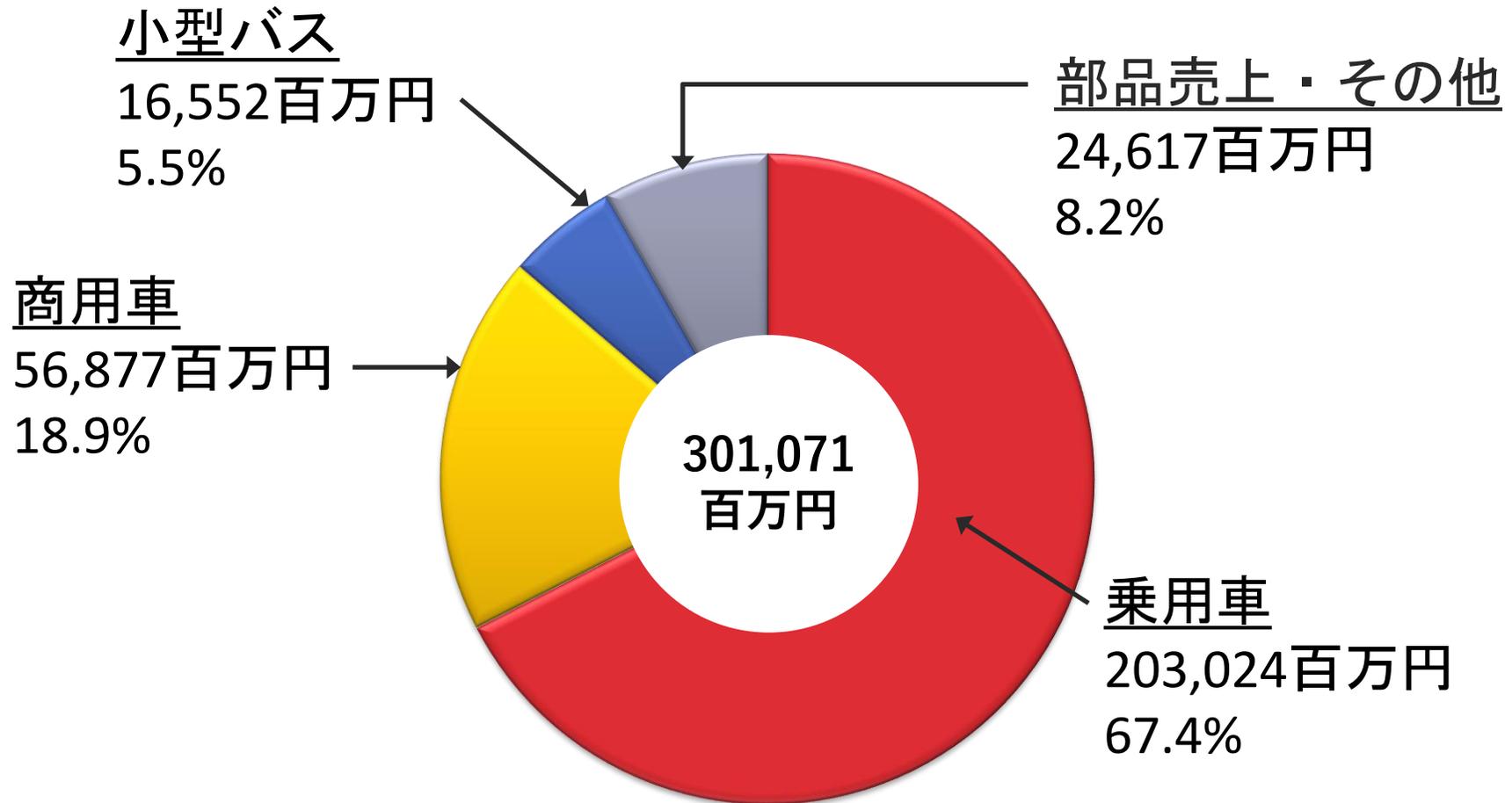
親会社株主に帰属する当期純損益 89.5%減少の4億円

## 業績ハイライト

単位:百万円

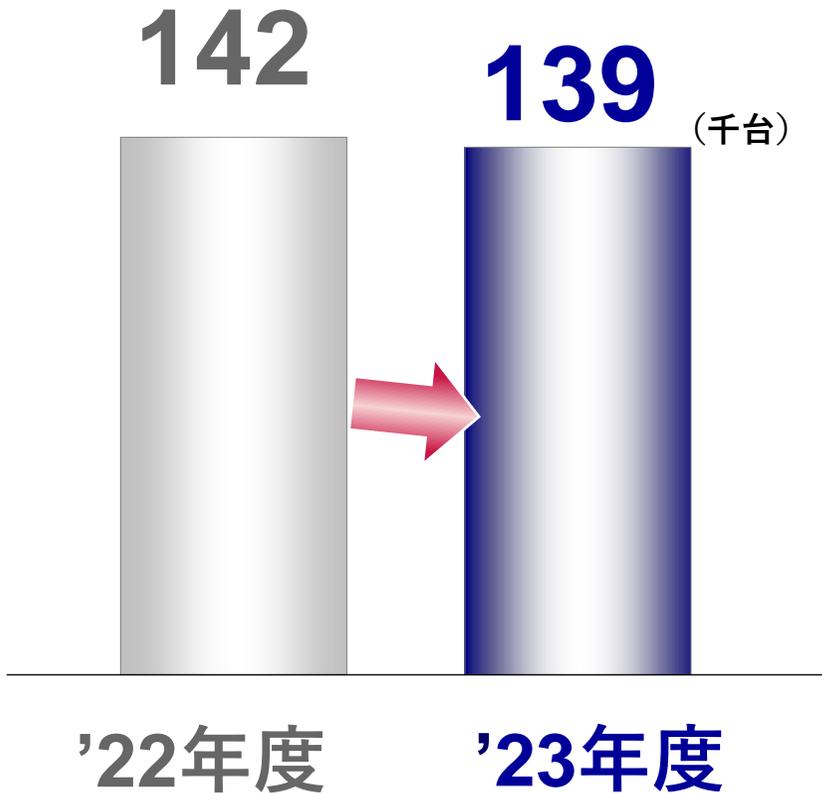
	2022年度 (2023/3)	2023年度 (2024/3)	増減額(率)	2024年度 計画
売上高	307,521	301,071	▲ 6,450 -2.1%	328,700
営業利益	4,390	979	▲ 3,411 -77.7%	8,700
経常利益	5,118	1,392	▲ 3,726 -72.8%	9,000
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,883	407	▲ 3,476 -89.5%	5,400

# 製品別売上高構成比



# 売上台数

前連結会計年度と比べ2.0%減少の139,121台



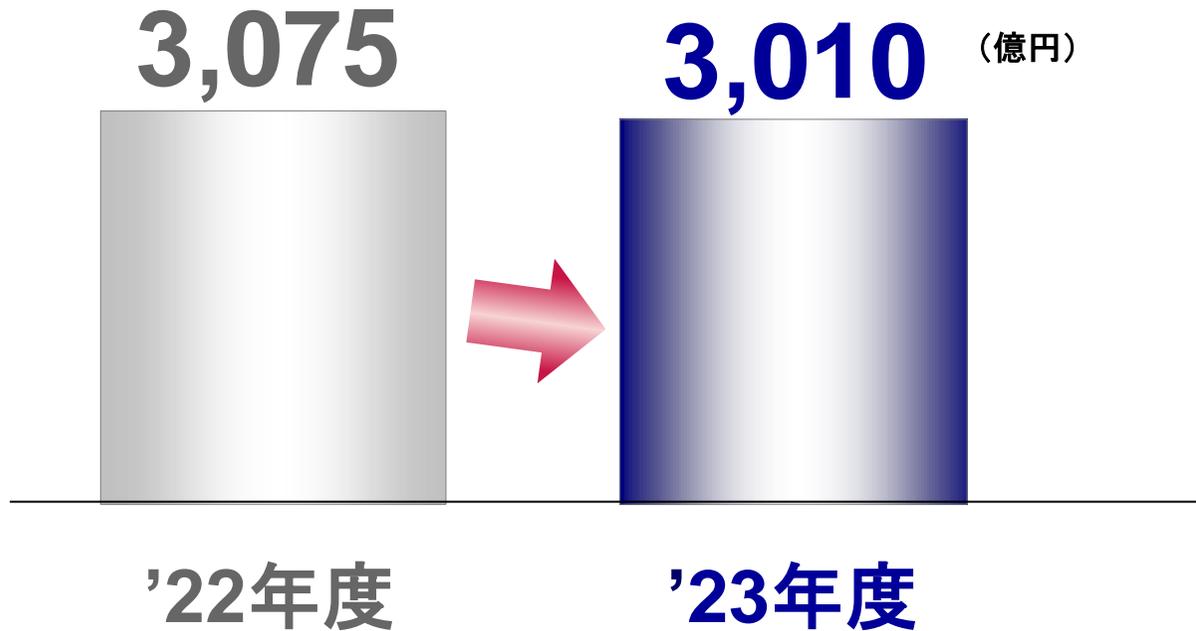
(千台)

	前期実績	当期実績	増減率
乗用車	85	79	-7.1%
商用車	45	48	5.5%
小型バス	11	12	6.3%
合計	142	139	-2.0%

# 売上高

---

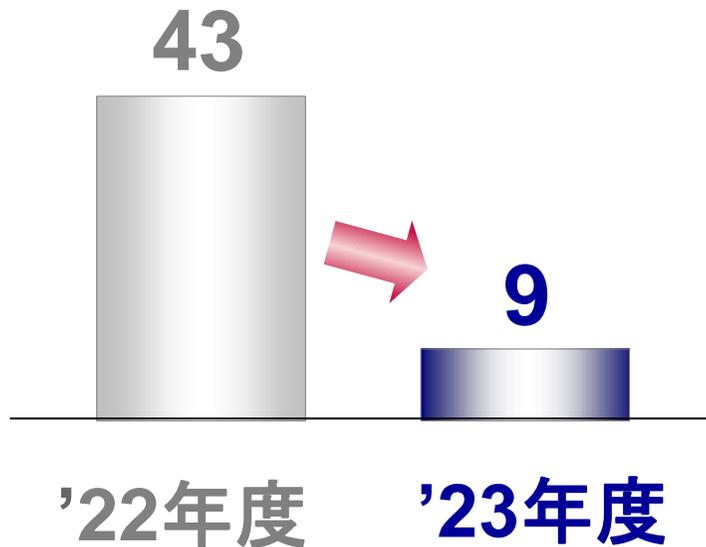
主に「NV200バンネット」等の商用車の売上が伸びたものの、「アルマーダ」等の乗用車の売上台数が減少した結果、2.1%減少の3,010億円



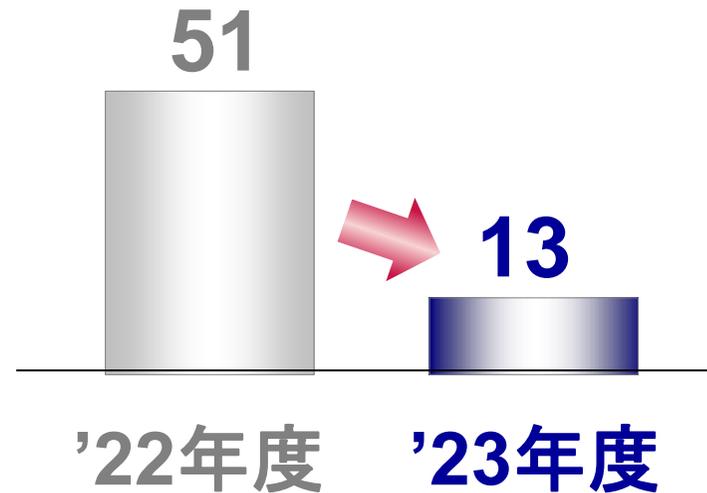
# 営業利益／経常利益

営業利益は売上台数の減少や車種構成の悪化、市況変動の影響等により77.7%減少の9億円  
経常利益は72.8%減少の13億円

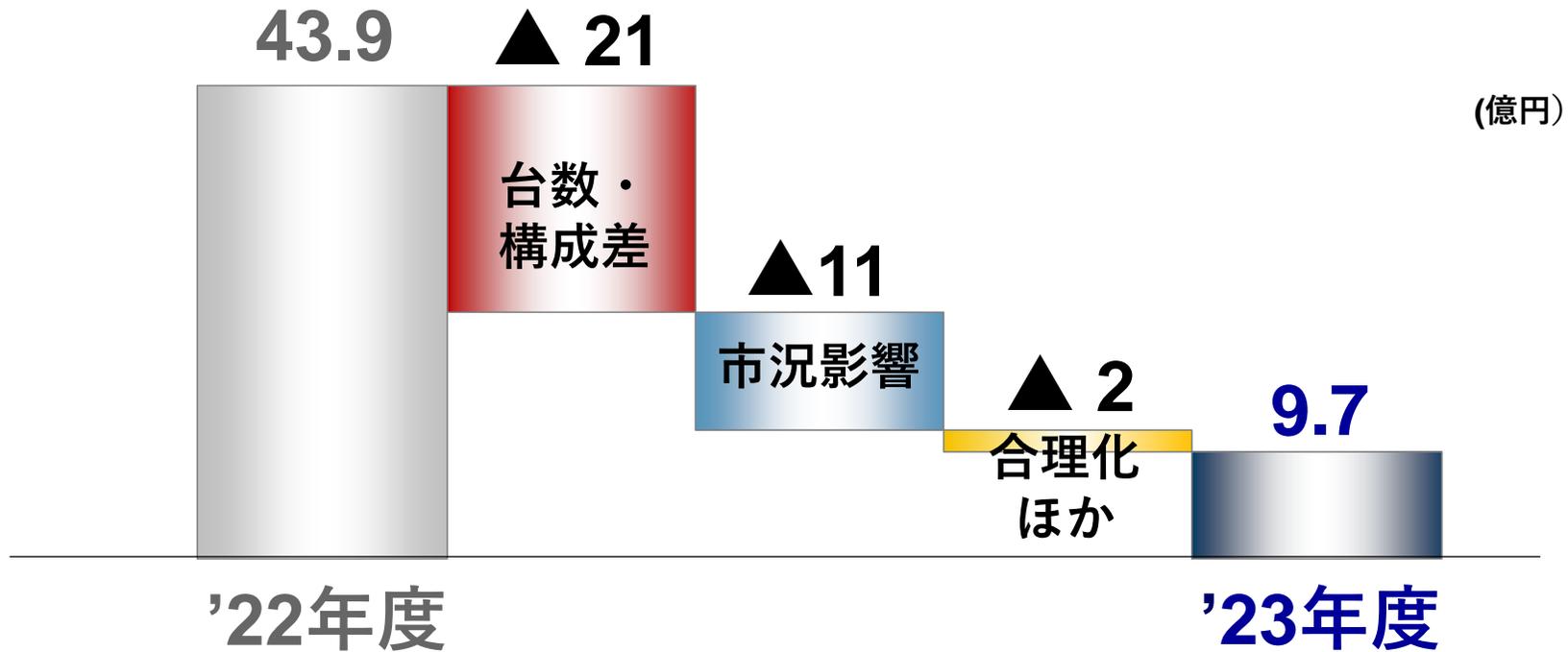
営業利益 (億円)



経常利益 (億円)

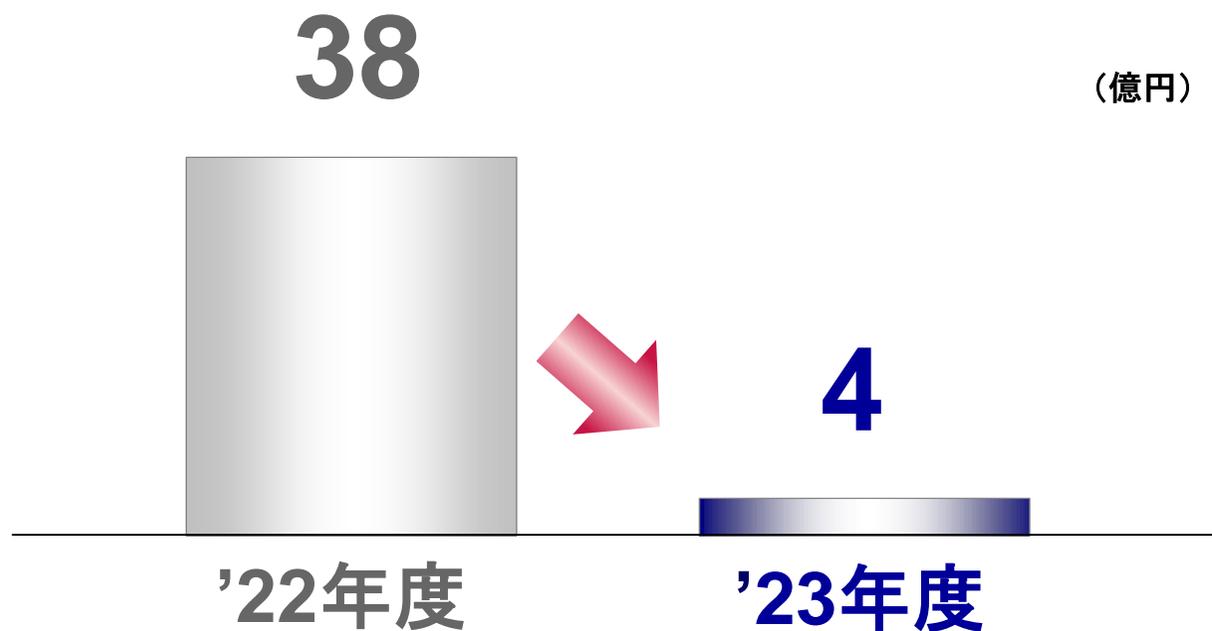


# 営業利益の増減要因



# 親会社株主に帰属する当期純利益

89.5%減少の4億円



# 2024年度 連結業績見通し

---

# 2024年度の業績予想

## <今後の見通し>

2024年1月に発生した能登半島地震の影響による構成部品の供給不足リスクは解消し、2025年3月期には新型車の生産開始が予定されていることなどから、2024年3月期よりも売上台数は増加する見通しです。

単位:百万円

	2023年度 (実績)	2024年度 (計画)	増減額	増減率
売上高	301,071	328,700	27,629	9.2%
営業損益	979	8,700	7,721	788.7%
経常損益	1,392	9,000	7,608	546.6%
親会社株主に帰属する 当期純損益	407	5,400	4,993	1226.8%

# 株主還元

---

# 2024年度 1株当たり配当金

安定配当を継続する基本方針のもと、2025年3月期は年間13円を予定

■ 中間配当金 ■ 期末配当金

